



『ピースプロジェクト』活動報告書

NPO 法人『ピースプロジェクト』
代表理事 加藤勉

この報告書は 2011 年の東日本大震災以降、『ピースプロジェクト』としての活動を記しています。

活動開始は 2011 年 3 月 13 日認定 NPO 法人『難民を助ける会』の一員として物資配布、障害者施設の安否確認作業からスタートしました。

『ピースプロジェクト』としての活動は 3 月 31 日から、スタッフ、道具がないなかでの活動で最初は外部団体の援助を受けながらの活動開始でした。

NPO 法人となったのは 2011 年 10 月です。それ以前は任意団体としての活動となります。

それらの具体的な活動内容が次頁から記載されています。

本活動報告書は 2014 年 1 月から 2014 年 12 月 31 日までの活動記録です。

皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

【『ピースプロジェクト』活動報告書】

2014年1月10日（金）

福島県南相馬市役所（教育委員会）を訪問しました。

イタリアサマーキャンプの募集協力依頼並びに今後の活動可能性リサーチのためです。



サマーキャンプについてはパンフレット（募集要項）を全児童に配布していただくことになり、今後の活動については地元のNPOをご紹介いただきました。

また「小高地区はいまだに震災直後です」と話していただき視察にいきました。

駅前の自転車置き場は2011.3.11のままです。駅から200メートル離れた元田んぼは津波で流された船や車があその時のまま放置されていました（海岸から数キロメートル内陸にもかかわらず）。

放射線量の問題もあったのですが、こういう現実を目の当たりにすると心が痛みます。

2014年2月2日（日）

福島県飯館村主催『いいたてふれあい集会2014』に参加しました。

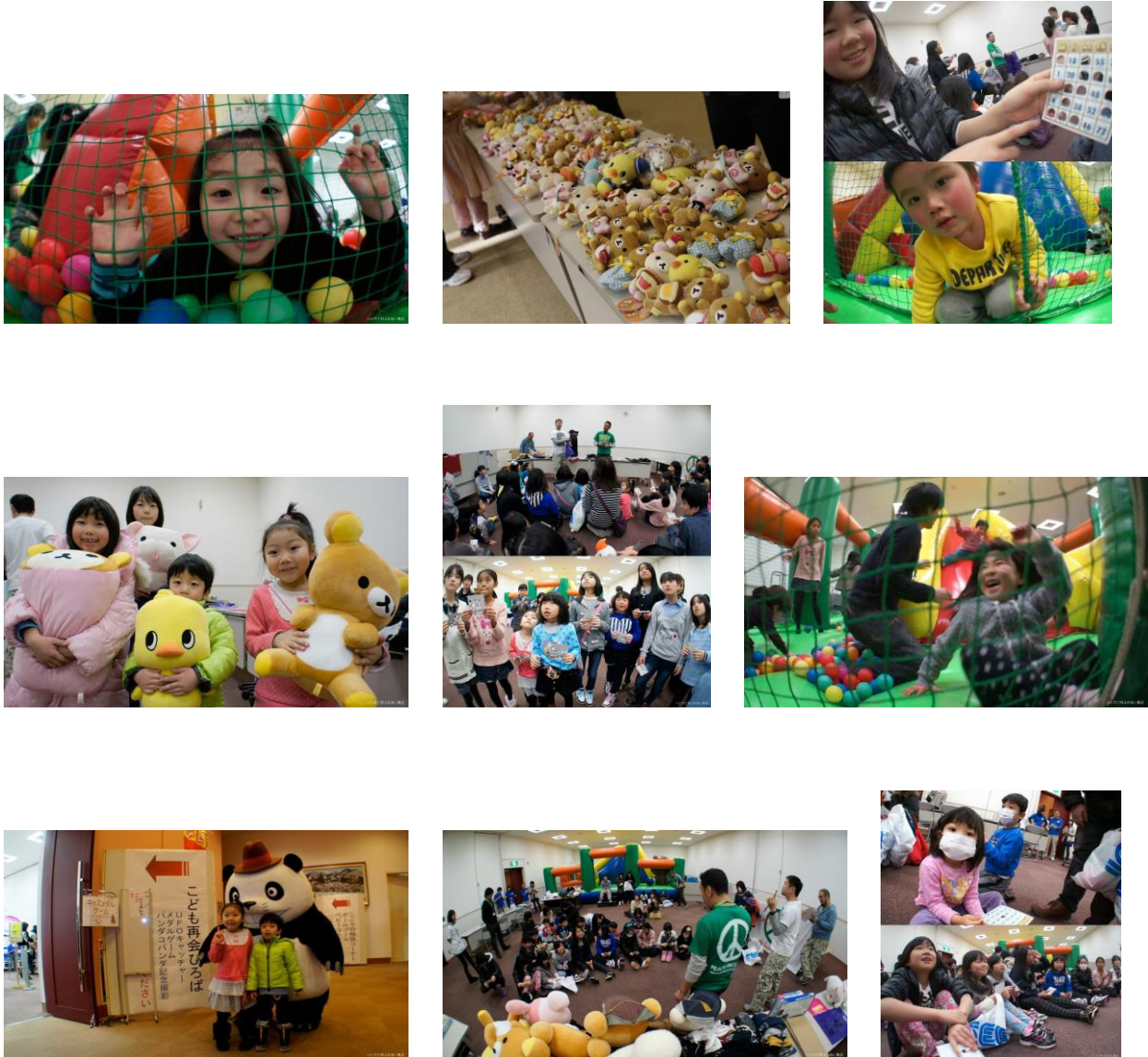
場所：福島市飯坂温泉『パルセいいざか』

（受益者数：1500人）

今回も飯館村からの協力要請を受けて『いいたてふれあい集会2014』に参加しました。

今年もピースプロジェクトの担当は“こども再会ひろば”です。

ビンゴや大型遊具『フワフワ』、折り紙教室などに子どもたちの笑顔があふれていました。



2014年3月29日（土）、30日（日）

『TOKYO OUTSIDE FESTIVAL2014』に参加しました。

場所：東京都新宿中央公園

快適生活研究家田中ケン氏率いる『ダディーズ・オピニオン』主催のイベントに参加して『ピースプロジェクト』の活動紹介並びに協力各社からご提供いただいた物品（Tシャツ等）を販売し活動資金に充てました。



あいにく 2 日目の午後は強風、大雨により中止となりましたが、お花見の人出も手伝い予想以上の売上をあげることができました。ありがとうございました。

売上金：113,400 円

2014 年 4 月 25 日（金）

南相馬市で行う『子ども祭り 2014』の会場下見をしました。

場所：福島県南相馬市屋内プール

今回初めて行う場所なので鯉のぼりの掲揚、ステージ場所、屋台の出店場所等々の確認、電源、水道の確保等を行い、現地スタッフの方と情報交換してきました。



2014 年 4 月 26 日（土）、27 日（日）

イタリアのサマーキャンプ『オルト・ディ・ソーニ 2014』に参加希望の福島県の子どもたちとの面接を行いました。

場所：福島県相馬市生涯学習会館

（受益者数：78 人）

今年は去年の参加者の口コミが効いたのか特に相馬市からの応募が目立ちました。そんな中、2 月に行った飯舘村ふれあい集会で『ピースプロジェクト』のスタッフからパンフレットを受け取った女子が応募してくれたのがとても嬉しく印象に残りました。また面接の合間に昨年参加してくれた森蓮太郎くんがご家族で会いに来てくれました。



2014年5月5日（月祝）

『子ども祭り 2014』を開催しました。

場所：福島県南相馬市屋内プール

（受益者数： 500 人）

昨年まで実施していた陸前高田市の気仙大工伝承館の佐藤会長がお亡くなりになり、子ども祭りの実施が見送られたのを受けて、今年は南相馬市で『子ども祭り』を企画、運営しました。

実施にあたっては地元の NPO である南相馬フロンティアの協力を得て、原町区全域に子どもたちに案内チラシを配布していただくことが出来ました。

当日は朝から雨の予報でしたが、何とか午前中は降らずにイベントを開催することができました。

今回は昆虫イベントで大人気の『ミヤマ仮面』も参加してくれ、子どもたちの注目を集めていました。

協力：認定 NPO 法人南相馬フロンティア、細川ジム（盛岡市）、マルキ（山形）



2014 年 6 月 8 日（日）

イタリアのサマーキャンプ『オルト・ディ・ソーニ 2014』の参加者オリエンテーション、
過去参加者のリユニオン（ミニ同窓会）を開催しました。

場所：福島市青少年会館

（受益者数：72 人）

今年のサマーキャンプに参加する子どもたちを集めてオリエンテーションを行いました。

今年の開催概要は下記の通り、

開催期間：2014 年 7 月 26 日（土）～8 月 22 日（金）

参加者：小学 2 年生～6 年生の男女 16 名

開催場所：イタリア、サルディーニャ島

オリエンテーションではイタリアからかけつけてくれたオルト代表の小林もりみさんの
挨拶や昨年参加してくれた佐藤ゆいさん、高村りょうくんの経験談、渡航書類の記入方
法などの説明がなされました。



午後には第 1 回目、2 回目に参加してくれた子どもたちが一堂に会してリユニオンが行
われました。

1 年ぶり、2 年ぶりの再会を喜ぶ子どもたちとそこそご両親。近況報告では『参加すること
でとても積極的になった』『将来はイタリアに留学すると決めて今からその勉強をしてい
る』という声や「将来は支援する側に回りたい」などの声が聞こえました。



2014 年 7 月 19 日（土）

福島県南相馬市で恒例『土用のうなぎ炊き出し』を実施しました。

場所：『原町学習センター』（受益者：300 人）

今回は初めて南相馬市でのうなぎ炊き出しです。

あいにくの雨でしたが、早くなら並んでいただいたせいもあり、12時半には300食すべてが出払うほどの人気でした。

参加していただいた方々からは「久しぶりに美味しいうなぎをいただきました、ありがとうございます」というお礼の言葉をいただきました。

協力：NPO 法人フロンティア南相馬、認定 NPO 法人『難民を助ける会』



2014 年 7 月 19 日（土）

福島県南相馬市でプラネタリウムを実施しました。

場所：『原町学習センター』（受益者：250 人）

南相馬市にはプラネタリウムがなく、星座の学習が出来ませんでしたが、今回モバイルプラネタリウムの開催で多くの方にプラネタリウムを楽しんでいただきました。

13 時 30 分から合計 5 回の上映となりましたが、毎回満席となり合計 250 名の方に鑑賞していただきました。

協力：NPO 法人フロンティア南相馬、



2014 年 7 月 20 日（日）

福島県相馬市で恒例『土用のうなぎ炊き出し』を実施しました。

場所：『細田復興住宅』（受益者：250 人）

前日に引き続き、相馬市で『うなぎ炊き出し』を実施しました。

この日もあいにくの雨でしたが、配布予定前から大勢の人に並んでいただき、あっという間に全量配布完了しました。

ここでも「うなぎなんて何年も食べたことがない！」「本当に美味しいうなぎです」といって喜びの声をたくさんいただきました。

また、ボランティアスタッフの数が心配でしたが認定 NPO 法人『難民を助ける会』のスタッフや昨年イタリアキャンプに参加してくれた子どもとそのご両親が大勢手伝いに来てくれてとても助かりました。

また炊き出し終了後は雨の合間にビンゴゲームを行い、子どもたちにリラックマや学習用品をプレゼントすることができました。

協力：サンエックス株式会社



2014年7月26日~8月22日

福島県の子どもたちがイタリア過ごすサマーキャンプ『オルト・ディ・ソーニ』を実施しました。

場所：イタリア国、カリアリ州サルディーニャ島、(受益者 16名)

昨年に引き続き今年もイタリアサマーキャンプ『オルト・ディ・ソーニ』を開催しました。4月の面接を経て参加が決定した子どもたち 16 名をイタリア、サルディーニャ島の施設に 4 週間滞在するプログラムです。

今年は募集範囲を昨年より広げ、相馬市、南相馬市、飯舘村という放射能被害の高い地域から子どもたちを選定しました。『ピースプロジェクト』は日本側のパートナーとして子どもたちの募集から面接、見送り、出迎えを担当しました。

主催：オルト・ディ・ソーニ（在ミラノ非営利団体）



2014 年 7 月 29 日~31 日

福島県南相馬市の子どもたちを北軽井沢で過ごすサマーキャンプを実施しました。

場所：群馬県北軽井沢町、(受益者 20 名)

いつも『ピースプロジェクト』の活動にご協力いただいている田中ケン氏率いるキャンプサイト運営会社『ダディーズ・オピニオン』の協力を得て、南相馬市の子どもたち 20 名を涼しい北軽井沢のキャンプ『アウトサイドベース』で 2 泊 3 日過ごしました。

往復をマイクロバス、現地では自分たちでテントを張り、「出来る限り自分のことは自分でする」というコンセプトで、木登り、川遊び、スイカ割り、花火、虫獲りなどをして思いっきり遊びました。

初めての試みでしたが、南相馬市の NPO 子どもの翼の協力を得て、事前説明会（7 月 9 日）を含めスムーズな運営が出来たと感じています。このプログラムは更にブラッシュアップして継続していきたいと考えています。

協力：有限会社ダディーズ・オピニオン



2014 年 8 月 9 日 (土)

福島県相馬市主催の『花火大会』に協力しました。

場所：相馬市光陽サッカー場、(受益者：2000 人)

今年も相馬市からの依頼を受けて花火大会への協力を行いました。過去 2 年は滋賀県からメリーゴーラウンドを持ち込みましたが、今年は予定があわず、千葉県からミニレール新幹線『はやぶさ』を持ち込みました。

あいにくの雨模様でしたが、子どもたちは早い時間から行列を作り、何度も嬉しそうに遊んでくれました。

並行して『スーパーボールすくい』『ビンゴゲーム』を行い、花火大会に華を添えることが出来たと思います。

ここにもイタリアキャンプに参加してくれた子どもたち、軽井沢キャンプに参加してくれた子どもたちが顔を出してくれ、こういった活動の継続性を実感することができました。

協力：サンエックス株式会社



2014 年 8 月 27 日（水）

2014 年 8 月の広島豪雨災害に対する支援活動を開始しました。

『ピースプロジェクト』として広島市の豪雨災害に対する支援活動を開始しました。

まず災害対策本部からの要請を受けて、広島市安佐南区の『佐藤公民館』に次の物資を送付しました。（受益者 200 人）

- ① ゴム手袋 2000 枚（LM 各 1000 枚）
- ② 耳栓（安眠用）80 個
- ③ 床洗浄器 50 セット
- ④ 簡易血圧計 2 台



2014年9月5日（金）

2014年8月の広島豪雨災害に対する現地支援活動の情報収集の為、現地を訪問しました。

今回は現地のNPO法人『ピースビルダーズ』の方に現地訪問のアレンジをしていただきました。

まず、上記の支援物資を送致した安佐南区の『佐東公民館』を訪問しました。

全国から届けられた支援物資は避難所にしっかり届き、不自由な避難所生活のサポートを行っていました。

その後、安佐北区の災害地域、安佐南区の災害地域を歩いて回りました。

現地を歩いて感じたのは、今回の豪雨災害の被災地はピンポイントで被害に遭っており、少し離れた地域は通常の生活を送っている状況で、東日本大震災の被害とは根本的に違っているように思いました。緑井7丁目では被災された方の実際の声を聞くこともできました。今後必要に応じて支援活動を展開していきます。



2014 年 9 月 21 日（日）

福島県福島市の『青少年会館』で『オルト・ディ・ソーニ』イタリア・サマーキャンプの報告会を開催しました。

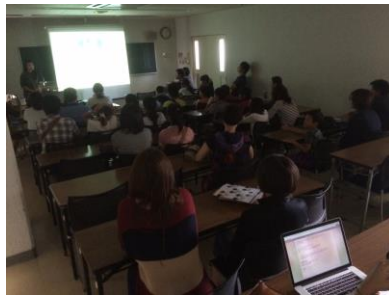
当日はキャンプに参加した 16 人の子どもたちとその保護者に参加していただき、今回のキャンプの実施模様などを共有することができました。

また、健康診断の結果などを個人面談にて報告することも出来、各個人の健康状態についても確認することができました。

場所：福島市『青少年会館』（受益者：55 人）

司会進行は『ピースプロジェクト』加藤が担当、集まった参加者に小林もりみオルト・ディ・ソーニ代表がスライドショーや動画を駆使して4週間のキャンプで子どもたちが経験したことを説明、ご両親やご家族は子どもから聞いた話だけでなく、実際に体験したことに触れ、キャンプの成果を深く理解していただきました。

個人面談では「キャンプを通して芯が強くなった」「思いやりの持てる子になった」「弟（妹）の面倒をよくみってくれるようになった」等のコメントをたくさんいただきました。



2014 年 11 月 8 日（土）

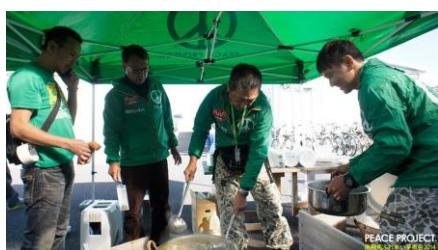
福島県南相馬市で恒例『ふれあい芋煮会』を実施しました。

場所：南相馬鹿島区寺内塚合仮設住宅（受益者：150 人）

朝 9 時から仮設住宅のお母様たちと一緒に 150 人分の芋煮とおにぎりをつくり、仮設で暮らす皆さんに振る舞いました。また、食後にはバイオリンとキーボードの生演奏を楽しんでいただき、最後はビンゴゲームで大いに盛り上がりました。夏のキャンプに参加してくれた子どもたちも遊びに来てくれて、笑い声のたえない一日になりました。

帰り際、お母様たち手作りのフクロウの人形をいただきました。人形についている「家族は一つに暮らしたい」というメッセージが心に響きました。

・メニュー：芋煮、おにぎり、玉こんにゃく（協力：株式会社マルキ）



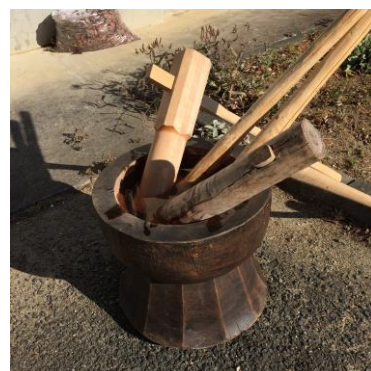
2014 年 12 月 28 日（日）

福島県いわき市の児童養護施設『いわき育英舎』で“年忘れ餅つき大会”を実施しました。

場所：いわき市『いわき育英舎』（受益者：40 人）

今年のイタリアサマーキャンプに参加してくれた AK 君が生活する児童養護施設『いわき育英舎』を訪問、餅つき大会、ビンゴ大会、ワークショップを開催しました。

『ピースプロジェクト』としては今回が初めての児童養護施設での活動でしたが、受け入れ態勢もしっかりしていて、子どもたちも、我々もともに楽しい時間を過ごすことが出来ました。



2014 年の活動合計、出動 18 回、受益者総数 5,231 人

2014 年 12 月 31 日までの累計出動回数 96 回、累計受益者総数 42557 人

